

MRI 多施設共同利用における機器更新時の対応

～運用実績からの検討～

安居 剛¹⁾ 前村 啓介¹⁾ 中澤 将城¹⁾ 大川 竜也¹⁾ 美原 盤²⁾

1) 公益財団法人脳血管研究所 附属美原記念病院 画像診断課

2) 公益財団法人脳血管研究所 附属美原記念病院 院長

[はじめに]当院は MRI を 2 台設置し、他院からの依頼により MRI 撮影を行っている。令和 3 年 3 月、1 台の機器更新に際しての他院依頼撮影について、その影響を軽減するための対応に取り組んだ。更新前、更新時、その後の運用実績を調査した。

[対応]更新期間中、スタッフの時差出勤、休日出勤により、平日 2 時間、休日 4 時間の他院予約枠を確保することを連携医に報告、さらに機器更新後の撮影条件の見直しについて実際に撮影した画像を用いて連携医と検討した。

[実績]他院依頼撮影件数は、更新前、平均 153 件/月、更新期間中 156 件/月、更新後は 171 件/月であった。またスタッフの時間外勤務時間は更新前 1.7 時間/月、更新期間中 3.0 時間/月であった。

[結語]機器更新に際し、連携医と連絡をとり、スタッフの勤務体制変更により依頼件数減少を押さえ、更新機種の運用についても連携医のニーズに対応したことにより運用実績は向上した。